

学校名	上尾市立大石北小学校
所在地	上尾市井戸木4-23
電話	048-775-4428

1 本校の概要

本校は、昭和54年に開校し、42周年を迎えた、学級数25学級、児童数745名の大規模校である。JR高崎線から少し離れた閑静な住宅街の中に位置し、大きな公園が隣接しているなど落ち着いた学習環境にある。

令和2～4年度の3か年で、研究主題を「自分の考えを書いて表現できる児童の育成～論理的思考力の向上を目指して～」として研究を進めている。

2 本校の実践

(1) 実践の視点

- ・読書に親しむ態度や読書習慣に係る取組

(2) 実践の概要

ア 全校での「読書の木」の取組

図書委員が作成した「読書の木」に、お薦めの本を書いたリンゴの実を貼り、誰もが見えるように各教室の後方扉の外側に掲示した。

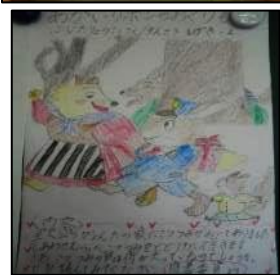


イ 「読書かるた」の取組

本のタイトルの頭が「あ」から「わ」までの全44音の本をそれぞれ1冊ずつ読んで記入する「読書かるた」を作成した。半分の22冊を読み終わると、図書委員作成の手作りのしおりを渡している。11月から始め、1月の時点で全44音のかるたを作成できた児童は27名である。

ウ お薦めの本の紹介

学校図書館内に図書委員によるお薦めの本コーナーを設置し、本の近くには、お薦めポイントを書いたポップを一緒に掲示した。また、図書委員が作成した、各学年にお薦めの本のポスターを全学級に配布した。



エ 担任による読み聞かせ

各学級で担任による読み聞かせを実施した。国語で学習した作者に関連する本や季節に合わせた本など、児童の実態に応じて本を選んだ。



日	だいたい	① 大まかなこと	② ていねいに	③ 実をもちこめて	おうちの人の印	先生印	日
1	わたしはおねえさん						17
2							18
3							19
4	本名 たい						20
5	わたしはおねえさん						21
6	本のタイトルは読んだ本を書きな						22

オ 週末読書の取組

金曜日～日曜日は、音読の代わりに読書を課題にした。音読カードに記入欄を設け、読んだ本の題名を書けるようにした。

3 成果と今後の課題

(1) 成果

今年度は、本校では休み時間の貸出を実施しなかったが、できる範囲での取組と各学級での積極的な学校図書館利用の成果として、12月時点での貸出冊数が昨年度より約1800冊増加した。特に、週末読書に向けて本を貸し出す機会が増えたことや、「読書の木」の掲示や読み聞かせを行うことで、いろいろなジャンルの本に親しみ、本の世界を広げることができた。また、「読書かるた」の取組では、低学年の児童が積極的に取り組み、学級文庫や学校図書館の本から夢中で探す姿が見られた。しおりの配布や完成した児童への賞状配布の呼びかけが、児童の読書に対する意欲向上へと繋がった。

(2) 課題

例年行っている、図書委員やお話の会の方々などとの交流ができず、各学級での読書活動が中心となったため、学級によって取組に差ができてしまった。

今後は、どの学年や学級でも本への興味・関心を高められる工夫をしたり、読書をするきっかけを与えたりしていく必要がある。

(3) おわりに

今後も学校全体の協力を仰ぎ、全教職員で共通認識を図りながら、積極的に児童へ働きかけていくことで、児童の読書活動の充実を図っていきたい。